

12 日口漁業交渉の形態

(1) 政府間交渉

① 日口漁業合同委員会交渉

<日口サケ・マス漁業交渉> ※平成 19 年の合意内容

- 日本 200 海里内
 - ・漁獲可能量 3,175 トン
 - ・漁業協力費 上限4億 7,530 円、下限 4 億 400 万円の漁獲実績方式
 - ・出漁隻数 92 隻(うち根室船籍 33 隻)

② 日口漁業委員会交渉

<日口地先沖合漁業交渉> ※平成 20 年の合意内容

- ロシア 200 海里水域における日本漁船の操業
 - ・相互入漁
 - 総漁獲割当量 51,953 トン
 - 総隻数 549 隻
 - ・有償入漁
 - 総漁獲割当量 5,210 トン
 - 入漁料 2 億 1,300 万円
 - 総隻数 45 隻
- 日本 200 海里水域におけるロシア漁船の操業条件等
 - ・相互入漁
 - 総漁獲割当量 51,953 トン
 - 総隻数 104 隻

③ 北方四島安全操業交渉

<北方四島安全操業交渉> ※平成 20 年の合意内容

- 北方四島周辺水域(ロシア主張 200 海里内における日本漁船の操業)
 - ・漁獲量 2,180 トン(操業水域A及びBの合計)
 - ・漁業種
 - すけどうだら刺し網漁業 1/1～3/15
 - ほつけ刺し網漁業 9/16～12/31
 - たこ空釣り漁業 1/1～1/31、10/16～12/31
 - ・総隻数 48 隻
 - ・資源保護協力金等 4,240 万円(うち機材供与 2,110 万円)

(2) 民間交渉

① 日口合同委員会協議

<日口サケ・マス漁業交渉> ※平成 19 年の合意内容

- ロシア 200 海里内
 - ・漁獲割当量 10,275 トン
 - ・有償入漁料 キロ単価 292 円 51 錢
 - ・出漁隻数 46 隻(うち根室船籍 22 隻)

② 貝殻島昆布交渉 ※平成 19 年の合意内容

貝殻島昆布交渉	—	貝殻島周辺水域	—	昆布	—	出漁許可 251 隻
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">※交渉 北海道水産会</div>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">ロシア主張 200 海里内</div>				(6/1～9/30)
						採取料 97,600 千円
						採取量 4,000 トン